★本マニュアルでは"test@sample.com"というメールアドレスを設定変更する例でご説明いたします。 メールアドレス・ドメインをお客様のものに読み替えてご覧ください。

1) 設定変更を行うメールアドレスを選択し「このアカウントの設定を表示する」をクリックします。



2) サーバ設定を選択します。

セキュリティ	▲ サーバ設定		
a サーバ設定 送信控えと特別なフォルダ 編集とアドレス入力 送惑メール ディスク領域 開封確認 セキュリティ	サーバの種類: POP メールサーバ サーバ名(S): pop.sample.com ユーザ名(N): test.sample.com セキュリティ設定 接続の保護(U): なし 認証方式(I): 平文のパスワード認証(安全でない) ▼	ポート(<u>P</u>):	110 🖞 既定値: 110
a test@sample.co サーバ設定 送信控えと特別なフォルダ 編集とアドレス入力 迷惑メール ディスク領域 開封確認	サーバ設定 ▼新著メッセージがないか起動時に確認する(C) ▼新著メッセージがないか(Y) 10 → 分ごとに確認 ■ 「新著メッセージを自動的にダウンロードする(M) ■ ヘッダのみ取得する(E) ■ ダウンロード後もサーバにメッセージを残す(G)	9 3	
セキュリティ a 迷惑メール ディスク領域 送信 (SMTP) サーバ	 ✓ ダウンロードしてから(Q) 3 日以上経過(✓ ダウンロードしたメッセージを削除したらサーバからも メッセージの保存 ■ 終了時にごみ箱を空にする(X) 	ッたメッセージは削 5削除する(<u>D</u>)	除する 【詳細(⊻)…
アカウント操作(<u>A</u>)	 メッセージの格納形式(I): フォルダ単位 (mbox 形式) メッヤージの保存先・ 	*	0K =+727

サーバの種類	POPメールサーバ
サーバ名(S)	pop.sample.com
ポート(P)	110
セキュリティ設定	
接続の保護(U)	なし
認証方式(1)	平文のパスワード認証(安全でない)
サーバ設定	
ダウンロード後もサーバにメッセージを残す(G)	チェックしない(推奨)

または、

「ダウンロードしてから(0) [] 日以上経過したメッセージは削除する」に チェックを入れ日数を目安として1~7日に設定する。 ★重要 日数を大きくすると受信後もサーバーに残るメール容量が増し 割当て容量を超過する等のトラブルの原因となります。 3)「送信(SMTP)サーバ」を選択します。

セキュリティ	サーバ設定		
 サーバ設定 送信控えと特別なフォルダ 編集とアドレス入力 迷惑メール ディスク領域 開封確認 セキュリティ 	サーバの種類: POP メールサーバ サーバ名(<u>S</u>): pop.sample.com ポート(<u>P</u> ユーザ名(<u>N</u>): test.sample.com セキュリティ設定 接続の保護(<u>U</u>): なし 認証方式(<u>I</u>): 平文のパスワード認証 (安全でない) ▼	2): 110 t	既定値: 110
a test@sample.com サーバ設定 送信控えと特別なフォルダ 編集とアドレス入力 迷惑メール ディスク領域 開封確認 セキュリティ	サーバ設定	ジは削除する	
迷惑メール ディスク領域 送信 (SMTP) サーバ アカウント操作(<u>A</u>) ・	メッセージの保存 □ 終了時にごみ箱を空にする(X) メッセージの格納形式(I): フォルダ単位(mbox形式) → メッセージの保存先・	(詳細(⊻)

4) リスト内から変更したいアカウントを選択し「編集」を押します。

アカウント設定			×
セキュリティ a サーバ設定 送信控えと特別なフォルダ 編集とアドレス入力 迷惑メール	*	送信 (SMTP) サーバの設定 複数の差出人情報を管理している場合、使用する送信 (SMTP) サーバをこのリストから選択できま サーバを使用する]を選択すると、このリストの既定のサーバを使用します。	ます。[既定の 追い) 編集(E)
 ディスク領域 開封確認 セキュリティ a test@sample.com サーバ設定 送信控えと特別なフォルダ 編集とアドレス入力 迷惑メール ディスク領域 開封確認 		test.sample.com - smtp.sample.com (既定) 選択したサーバの評細:	削除(<u>M</u>) 定値に設定(<u>T</u>)
セキュリティ a 迷惑メール ディスク領域 送信 (SMTP) サーバ	-	 説明: くなし> サーバ名: smtp.sample.com ポート: 587 ユーザ名: test.sample.com 認証方式: 平文のパスワード認証 (安全でない) 接続の保護: なし 	
レガワント操作(<u>A</u>)	•	ОК	キャンセル

5) 以下項目を編集します。

送信 (SMTP) サーバ			
設定			
説明(<u>D</u>):			
サーバ名(<u>s</u>):	smtp.sample.com		
ポート番号(<u>P</u>):	587 🌻 既定値: 587		
セキュリティと認証			
接続の保護(<u>N</u>):	なし		
認証方式(<u>I</u>):	平文のパスワード認証(安全でない) 🔹		
ユーザ名(<u>M</u>):	test.sample.com		
	OK キャンセル		

設定

入力不要
smtp.sample.com
587
なし
平文のパスワード認証(安全でない)
test.sample.com

入力が完了したら「OK」を押す。

6)「OK」を押す。

セキュリティ	* 送信 (SMTP) サーバの設定	
。 サーバ設定 送信控えと特別なフォルダ	複数の差出人情報を管理している場合、使用する送信 (SMTP) サーバをこの サーバを使用する]を選択すると、このリストの既定のサーバを使用します	Dリストから選択できます。[既定の 。
編集とアドレス入力	mail ayouburaya co.gi - mail ayouburaya co.gi	追加(卫)
迷惑メール	webmaster.shiroyagimail.com - shiroyagimail.com	編集(F)
ディスク領域	test.sample.com - smtp.sample.com (既定)	
開封確認 セセュリティ))))))))))))))))))))))))))))))
test@sample.com		
サーバ設定		「現代に加速に正式にした」
ジーバ設定		
編集とアドレス入力		
米惑メール		
ディスク領域		
期封確認	選択したサーバの詳細:	
ヤキュリティ	説明: <なし>	
er_ yra	サーバ名: smtp.sample.com	
迷惑イール	ポート: 587	
かた クレージャング ション かんしょう ション かんしょう かんしょう かんしょう しんしょう しんしょ しんしょ	ユーザ名: test.sample.com	
ティスク現場	認証方式: 平文のパスワード認証 (安全でない)	
	接続の保護:なし	
Zha (SHITP) シーバ C アカウント操作(A) ・		

パスワード変更が不要の場合、以上で設定変更は完了です。 パスワード変更を行う場合は7)へ進んでください。 7) パスワード変更を行う場合は受信テストをしてください。

/ 🖂 te	st@sa	ample.c	om			L		
🕹 受信	-	化作成	•	P	チヤッ	1	דא 👤	レス帳
新君	1×vt	Zージを	す べ	て受	信(<u>G</u>)	ŀ	467)	
X 11	nakad	teynib	ura)	18.03	ap.			
	mash	after 9	yaq	mai	aum			
tor	Can	ople.com	m					

8) 以下のエラー画面が表示された場合、パスワード設定を行います。「OK」をクリックします。 【test@sample.com アカウントのエラー

ユーザ test.sample.com のパスワードを送信できませんでした。 メールサーバ pop.sample.com からの応答: Authentication failed.	
ОК	

9)「新しいパスワードを入力(E)」をクリックします。

ログイン失敗	×
י ער 👔	op.sample.com へのログインに失敗しました。
再試行(<u>R</u>)	新しいパスワードを入力(E) キャンセル

10) 新しいパスワードを入力します。

パスワー	-ドを入力してください
?	pop.sample.com サーバのユーザ test.sample.com のパスワードを入力してください:
	⑦ パスワードマネージャにこのパスワードを保存する。
	OK キャンセル

「パスワードマネージャにこのパスワードを保存する。」にチェックを入れます。 「OK」をクリックします。

以上で設定変更は完了です。